

★2022年度 京都大学授業料免除 よくある質問と回答 (Q & A)

質問	回答
成績基準を教えてください。	「出願のしおり」をご確認ください。掲載されている以上のことは、所属の研究科の教務掛にお問い合わせください。
年収は、どの金額を入力すれば良いですか。	課税証明書ではなく、源泉徴収票や給与明細、振込通知書、確定申告等をもとに 給与、年金は支払金額（控除前）、営業は所得金額（経費等を引いた後） を入力してください。
1次申請の入力を間違えました。修正方法を教えてください。	1次申請を確定すると、ご自身ではシステム上での変更はできません。印刷した願書の訂正箇所に直接赤で2重線を引き、署名か捺印のうえ、正しい情報を赤でご記入ください。
願書の学年が前年度のものになります。どうしたら良いですか。	学年は自動表示 されるものです。システムの都合上3月中は前年度の学年が表示されます。4/1（後期入学者は10/1）以降に印刷すると新しい学年になります。
2次申請は郵送でも提出できますか。	できます。2次申請期間中 必着 です。個別の受取連絡はしておりませんので、簡易書留などをご利用ください。
所定の封筒を取りにいけません。	A4用紙が折らずに入る 市販の封筒 に、送付状をつけてお送りください。送付状は、一次申請終了後、願書等をプリントアウトする画面に印刷用のボタンがあります。
2次申請期間中に書類の用意が間に合いません。	願書と必要書類一覧表は必ず2次申請期間中にご提出ください。 その他の書類は、後日追加書類として受付可能です。必要書類一覧表に提出予定日をご記入ください。追加書類は 奨学掛 でのみ受け付けます。
TA・RA・OAの労働条件通知書が、一か月後まで発行されません。	時給と総時間数の記載があれば、採用決定時に送られたメールの文面を印刷したものなどでも代用可能です。総時間数等が未定であれば前期の申告は必要ございません。後期に変更の手続きをしてください。
最近、家計支持者が退職しました。	前期は2022/4～2023/3、後期は2022/10～2023/9の収入見込みを審査します。前期4/1、後期10/1より前に退職される分の証明書は不要です。失業手当、年金等を受給される場合は証明書類を、無収入となる場合は「無職・無収入にかかる申立書」を提出してください。
必要書類一覧表に罹災証明書と出てきましたが、風水害を受けていません。なぜですか。	「罹災証明書もしくは公的支援の受給証明書」は、新型コロナウイルス感染症の影響で公的支援を受けたという項目にチェックをつけた方に表示されます。公的支援の証明書をご提出ください。
1/1日時点で海外に住民票があったため、課税証明書などが発行されません。	「海外にいたことがわかる書類（氏名・滞り場所・海外滞在期間等が記載）のコピー」と「事情書（様式自由・該当者名/海外にいたため提出できない書類名を明記）」をご提出ください。
様式8-2、10-2で教員の所見が必要ですが、誰に書いてもらえばよいかわかりません。	所属の研究科の教務掛にご相談ください。
課税（所得）証明書は、何年度のものを提出したら良いですか。	前期は 令和3年度 （内容は令和2年分）、後期は 令和4年度 （内容は令和3年分）の 収入欄があるもの をご提出ください。「給与所得等に係る市民税・府民税特別徴収税額の決定・変更通知書」は 不可 です。
課税証明書を提出したら源泉徴収票や確定申告書などは不要ですか。	審査項目が異なりますので どちらも提出が必要 です。
前後期一括申請にしたかどうか確認したいです。	授業料免除等申請システムトップページ上部「あなたの申請状況」の「申請期」で確認できます。

その他のQ&Aは「出願のしおり」に掲載されています。「出願のしおり」も確認したうえでわからないことがあれば、学生課奨学掛（075-753-2532）にお電話ください。
例年、3500人以上の申請者がおりますので、申請期間中は大変混みあいます。
返答が遅くなる場合がございますので、なるべくお早めにお問い合わせください。